

よさこい下北



6



1.オープニングの挨拶をする越善村長



2



3

- 1.オープニングの挨拶をする越善村長
- 2.倫子ちゃん(右)と沙弥ちゃん(左)の頑張る宣言
- 3.参加チーム最多人数で一糸乱れぬ演舞を披露する「風舞翔吹」
- 4.がんばって踊ったよ!「小田野沢保育所よさこいキッズ」
- 5.参加チームがひとつとなる…「よさこい鳴子踊り」
- 6.2日間たくさんの方にご来場いただきました!!



4



5

その後もかさまいゾーンにおいて、東通牛の丸焼き会やクイズ大会なども行われ、この日も夜まで盛り上がりました。

2日間の来場者は3万1千人を超え、大盛況のまま、幕を閉じました。

全チームの演舞が終わった後は、本場高知の「よさこい鳴子踊り」を参加者全員で踊り、互いの演舞を称えあいました。

午前にはひとみの里シンボルロードを会場に、パレード形式の演舞が披露され、午後からは会場をふるさと広場特設ステージに移し、勇壮・華麗な演舞に観客から大きな拍手と声援が送られていました。

午前はひとみの里シンボルロードを会場に、パレード形式の演舞が披露され、午後からは会場をふるさと広場特設ステージに移し、勇壮・華麗な演舞に観客から大きな拍手と声援が送られていました。

「よさこい下北」が幕を閉じました。

今年は、村内外から14チームが参加し、各チーム自慢の演舞を披露しました。

翌29日は、前日に引き続き好天に恵まれ、大勢の観客が集まる中、小田野沢保育所の西山倫子ちゃんと菅原沙弥ちゃんの頑張る宣言と、同保育所よさこいキッズのかわいらしい演舞で「よさこい下北」が幕を閉じました。

夜が更けてからも入口地区出身の氣仙亮輔さんのフォークデュオ「ねるず凱旋ライブ」やお笑い芸人「ダンシング谷村ものまねライブ」など最後まで会場は歓声と笑いが絶えませんでした。